

元気な挨拶

校長 安部 成年

5月から6月にかけてのこの時期は、高総体・中総体が開催されるということで学校全体の雰囲気盛り上がり活気のある時期です。大会に出場する選手諸君が、悔いを残さぬよう体調をしっかりと整え、全力を出し切ってくれることを祈念しています。

さて、10年ぐらい前に実施した進路講演会で、講師の方から「礼儀十則」についての話を伺ったことがあります。「①挨拶は自分が先に元気よく」「②他の人に先にされたら倍返し」「③呼ばれたら指示を受けたら『はい』と言え」「④だらだら歩くな。サッと早足で」「⑤知らぬ人來たらすかさず『いらっしゃいませ』」「⑥人の手を煩わせたら『ありがとうございます』」「⑦片手で渡すな、両手で渡せ。『お願いします』と一声かけて」「⑧黙って消えるな、『行ってきます』」「⑨黙って帰るな、『お先に失礼します』」「⑩下向くな、そっぽを向くな、“目を見て聞け”」という「礼儀十則」は、社会人として必要な心がけを示したのですが、いくら時代が変わってもこの十則の大切さは変わらないのではないのでしょうか。

この中でも特に、①、②に挙げられている挨拶についての心がけは、これまでの自分の経験からとても重要であると私は理解しています。自分なりの考えですが、挨拶をすることによって、「あなたの存在をちゃんと認めていますよ」「あなたと仲良くありたいと思っていますよ」といった自分の気持ちが、お互い無意識のうちに相手に伝わるのではないのでしょうか。挨拶を受けた側が気持ち良さを感じるのはそのためではないかと思っています。しかし、挨拶しさえすればそれで良いというものではなく、小さな声で義務的に挨拶されても受けた側はあまりうれしさを感じません。逆に、元気に挨拶されると気持ち良さが倍増するので、挨拶する際は元気よく行うことを心がけたいものです。（そこに笑顔が加わるともう完璧ですね。）

前回のこの欄で、「私たちはいろんな人々に支えられ生かされており、そのことを認識して感謝しよう」ということを書きましたが、その感謝の気持ちを表す第一歩が「気持ちの良い挨拶」なのではないかと思っています。周囲の人々にさりげなく感謝の気持ちを伝えられるよう、本校生の誰もが、若者らしい元気な挨拶を意識的に実践してくれることを大いに期待しています。（気持ちの良い元気な挨拶ができるか否かは、決して能力の問題ではなく意識の問題であると私は思っています。）

6月行事予定

- 1(木) 高総体壮行会 (40分授業、高56カット)
- 2(金) 高総体開会式 (40分授業、高56カット)
- 3(土) 高総体(〜6日) まるごと活中体験③
- 5(月) 高総体・中総体代休
- 6(火) ペンテコステ礼拝
- 7(水) 高Ⅱ期末試験時間割発表
- 8(木) 中総体壮行会
- 9(金) 学校医による健康相談
- 10(土) 中総体(〜11日) 高ⅢGTEC
- 12(月) 中高総体報告会
- 13(火) 高ⅠⅢ中学期末考査時間割発表
- 14(水) 高Ⅱ期末考査(〜19日)
- 16(金) 学校薬剤師による定期点検
- 17(土) まるごと活中体験④
- 20(火) 高ⅠⅢ期末考査(〜23日)
- 23(金) 中学修学旅行(〜23日)
- 24(土) 中学特別行事
- 26(月) 高Ⅲ小論文講座



高総体と中総体を前に—各部の抱負—

長崎県高等学校総合体育大会

6月3日(土)～6月6日(火)

*部名(開催都市)・抱負

新体操(長崎)

全員で心を一にし、インターハイ目指して応援して下さる方々に感謝の気持ちが伝えられるよう頑張ります!



バドミントン(長崎)

このメンバーで戦える最後の大会なので、団体戦ではベスト4、個人戦は選手全員がベストを尽くせるよう全力で頑張ります!



バレーボール(長崎)

有観客で試合ができる喜びを忘れず、活水に関わる全ての方々に感謝し、恩返しができるように頑張ります。



弓道(佐世保)

連勝の勢いで、高総体で新たな歴史を刻みたい。我々弓道部は北海道IHを目指し、一丸となって挑みます。



バスケットボール

(佐世保)

支えてくれた保護者や「当たり前」に感謝して県内ベスト8に入れるよう頑張ります!



ソフトテニス(佐世保)

3年生4人にとっては、最後の大会になります。活水生らしく、明るく元気にプレーしてきます。



卓球(大村)

団体ではベスト4以上、個人では上位進出を目指し、お世話になった方々に堂々としたプレーを見せられるよう全力でがんばります。



サッカー(島原)

昨年に引き続き10名で参加します。11人そろわない中ですが、しっかり守ってカウンターで点を取りたいと思います。



長崎市中学校総合体育大会

6月10日(土)～6月11日(日)

*部名・抱負

新体操

笑顔とチームワークを大切に団体、個人共にノームスのバトンを繋いで、次の試合へ繋げられるように頑張ります!



バスケットボール

横尾中学校と香焼中学校と合同チームとしてベストを尽くして頑張ります!



サッカー

今年は11人そろって参加できるのがうれしいです。男子相手ですが、気持ちで負けないように頑張ります。



主をほめたたえよ！ キリスト教講演会

5月25日（木）、2023年度のキリスト教講演会が開かれました。長崎ゴスペルクワイヤFAITH（フェイス）の田口圭子先生以下6名の方によって、ゴスペルのワークショップが展開されました。全校生徒が3つのパートに分かれて着席、「Hallelujah!」と「Amazing Grace My Chains Are Gone」の2曲を、パート別に繰り返し練習し、身振りや手拍子を交えながら、楽しく歌って讃美しました。（石村直義）



高校生徒総会

5月17日（水）6時間目に高校生徒総会をチャペルで行いました。

昨年11月からの生徒会本部活動報告、各委員長からの連絡、22年度決算、23年度予算、生徒会からの連絡を報告しました。

今年度は生徒会役員と各種委員長がロイロノートを使ってスライドを作り、生徒の皆さんにわかりやすく伝える工夫をしました。

最後の生徒会からの連絡では、先日生徒を対象に行った校則や学校生活に関するアンケートの結果報告をしました。また、これからの高総体応援企画や活水祭の運営に関わる実行委員の募集連絡をしました。

アンケートのご協力ありがとうございました。よりよい学校づくりに向けて生徒会役員だけでなく、生徒の皆さんで取り組んでいけたらと思います。

（喜明愛土）



中学生徒総会

5月25日（木）6時間目にシオンホールで中学生徒総会を行いました。

生徒会役員と各種委員長の事前の打ち合わせと資料作りのおかげで、当日はスムーズな生徒総会の議事進行となりました。会計の岡さん、丁寧な報告を行うことができました。

これからの活動計画として9月の活水祭、11月の芸術鑑賞会が控えていることを伝えると、生徒の期待度も高まっているようでした。拍手で承認されました。

ふりかえりアンケートの結果も、議事内容について「理解できた」92%、予算決算の仕組みについて「理解できた」62%という高評価となりました。また、「応援している」「今後に期待」「頑張してほしい」など生徒会役員への応援メッセージもアンケートに寄せられており、これからの生徒会役員の飛躍に乞うご期待です！（岩永崇史）

全校生徒そろっての花の日礼拝

5月19日に花の日礼拝をお捧げしました。全校生徒そろっての花の日礼拝は4年ぶりです。生徒の皆さんがささげてくれた献金で購入したお花と、当日朝持って来てくれたお花を宗教委員がチャペルに飾り、礼拝をささげました。

1人の少年が差し出した5つのパンと2匹の魚を、イエス様が受け取り、祈り分かち合うことで5千人が満腹したヨハネ福音書10章の物語から、私たちが勇気を出して、自分のできることをする時、神様は大きく用いてくださるとのメッセージが語られました。

昼休みと放課後には、お花を持って、幼稚園や病院、警察署、郵便局を訪ねて、いつもお世話になっている方々と神様の恵みを分かち合いました。

献金は115,100円ささげられ、65,800円でお花を購入しました。残りの献金は分かち合いの趣旨から、長崎市内で活動する4つのこども食堂（オランダ坂こども食堂、ナザレンこども食堂もぐら、くじら食堂、女の都みんなの食堂）に献金します。（三河悠希子）



被爆遺構巡りー中学特別行事ー

5月16日（火）、天気にも恵まれ「被爆遺構巡り」を行いました。チャペルで羽田麗子さん（長崎の証言の会）の「被爆体験講話」を聞いた後に、中学3年生が、被爆遺構を巡りながら当時の被害の様子を中1、中2に話しました。歓迎遠足に続いて縦割りの班活動で行いました。中学3年生のリーダーシップも育ってきました。（長門祐二）



中学英語暗唱大会

5月18日（木）6時間目に中学英語暗唱大会が開かれました。春休みの課題となっていた暗唱を2年生から4人、3年生から4人発表しました。

結果は、以下のとおりです。

1位 3年 平田笑子さん
2位 2年 曹岐峨さん
3位 3年 久米つづりさん 3年 中島乃々さん
（小西美香）



今月の聖句

あなたの信仰があなたを救った マルコ10:52。

信仰がありますか、何かを信じていますか、と聞かれたら皆さんはどう答えますか。信仰は皆さんが考えるほど難しくないのかもしれませんが。

あなたの信仰があなたを救ったとイエス様に言われたのは、目の見えないバルティマイです。でも、バルティマイの癒しの物語の中で彼がしたことと言えば、イエス様を呼んで叫び続けたことと、イエス様に呼ばれたら、喜んで踊りながらイエス様のところに行ったことだけです。

私たちは困った時、助けて欲しい時、イエス様を呼び求めているでしょうか。困った時の神頼みと批判的にも言われますが、困っているのなら、神様に助けを求めているんです。

（三河悠希子）

大会成績等

〈新体操〉

長崎県高等学校新体操選手権大会

団体 準優勝（得点18.350）

増浦寧・城野にこ・朝長陽稀・近藤未昊・上村瑠花・小林瑠奈・小島千華・遠藤心花

個人 総合 優勝（得点40.900）城野にこ

総合 3位（得点34.350）増浦寧

〈弓道〉

多良雲仙弓道大会 女子の部

団体競技 3位 活水Cチーム

高橋明日美・浅房愛花・千代田衣莉・田中清良・森永芹加）

個人競技 中学生 3位 坂本朱理

個人競技 高校生 5位 今出いくみ

個人競技 高校生 6位 福田瑛奈

〈バドミントン〉

ムーリン杯・松浦杯争奪バドミントン大会

高校女子3部 第1位 活水高校Cチーム

川原彩華・生田有依茄・多喜春音・野呂夏希・平畑葉奈・村上彩

〈放送〉

NHK杯全国高校放送コンテスト県南地区大会

朗読部門 優秀賞 高橋明日美

松尾美姫

坂井みき

優良賞 渡辺 なお

〈コーラス部樟Twinkle Stars〉

長崎県連合音楽会合唱部門 出場

演目 「七つの子」「いのちの歌」

（山口真樹人）